

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人全体の理念を基に、事業所理念を職員と共に作成し、よりわかりやすい表現をにして共有することで、職員の理解度も深まり実践につながる。	法人全体の理念を基に、スローシティピアノの開設時の理念を見直し、認知症専門の施設としての目標を持ち、職員と共有する。職員間の信頼関係を深め、介護を楽しく行う事で、利用者にも認知症を理解した、介護が行える。	2ユニットあり、其々半年ごとに職員から理念を募る。4月はソナタ、10月はソナチネの職員より、理念を募る。月1回の定例会で、理念について考え、達成について検討する機会を持つ。	6ヶ月
2	35	年に2回の避難訓練を行い、指定の避難訓練場所の把握や道順を熟知している。又、行事であるドライブ時の誘導を災害時と想定し、安心安全に誘導している。非常時の備えも準備している。	要配慮者利用施設の避難確保計画作成に係る講習会に参加したことから、現在の避難訓練では対応が難しいと判断した。地域密着や公助も考慮し、防災について再認識し、危険箇所、避難経路の把握、地域との連携を図る。	避難訓練を増やし、夜間を想定した訓練も実施していく。これまで以上に地域の行事や避難訓練の参加し、避難時に協力が得られる関係性を保つ。避難経路について、安全な独自の経路も考える。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。